

医学会発 101 号
2022 年 3 月 2 日

日本医学会分科会
理事長・会長 殿

日本医学会長
門田 守人



ペムブロリズマブ（遺伝子組換え）製剤の最適使用推進ガイドライン（高い腫瘍遺伝子変異種（TMB-High）を有する固形癌）の作成及び最適使用推進ガイドライン（腎細胞癌）の一部改正について（周知依頼）

平素より、本会の事業推進にご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。
さて、令和 4 年 2 月 25 日付にて、厚生労働省医薬・生活衛生局医薬品審査管理課長よりペムブロリズマブ（遺伝子組換え）製剤の最適使用推進ガイドライン（高い腫瘍遺伝子変異種（TMB-High）を有する固形癌）の作成及び最適使用推進ガイドライン（腎細胞癌）の一部改正について、別添の通り、周知依頼がありましたので、貴会の会員各位に周知の程よろしく申し上げます。

関連 URL は以下のとおりです。

<https://www.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T220225I0070.pdf>

なお、詳細は、厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生局医薬品審査管理課 [担当：鎌田氏、電話：03-5253-1111(内 2736)] にお問い合わせ下さいますようお願い申し上げます。

本件の担当
日本医学会事務局 高橋
Tel 03-3946-2121 (内 4260)
Fax 03-3942-6517